

GFA (米) ミケーレ・ピットルーガ (伊) タレガ国際 (西)
**世界三大ギターコンクールを
 制覇した
 唯一のギタリスト**



日本ブラジル友好交流130年

FABIO ZANON

ファビオ・ザノン ギター・リサイタル

スカルラッティ

ソナタ ハ短調 K.11/L.352/P.67 アレグロ

ソナタ ヘ長調 K.446/L.433/P.177 パストラール

J.S. バッハ

リュート組曲 (パルティータ) ハ短調 BWV 997 (ギター編)

F.M. トローバ: ギター・ソナチネ

J.L. ヘゼンジ: ザ・マウンテンズ・アイ・クライム

F. ミニョーネ: ギターのための12の練習曲より No.4 No.5 No.6

P. ダ・ヴィオラ: ヴァルサ・ダ・ヴィダ
 イタニャンガ

M. ペレイラ: バチ・コーシャ

2025年

10月16日(木) 18:45 開演 18:15 開場

指定席 プレミアムシート (1階A列7番~17番 11席限定) **3,500円**

自由席 一般 **3,000円** 学生 (小学生以上25才以下の学生) **1,800円**

〔主催〕在名古屋ブラジル総領事館 / 宗次ホール / 木の家イベント 〔協賛〕ギマラインス・ホーザ文化院 〔後援〕駐日ブラジル大使館 / 在東京ブラジル総領事館



チケットのお求めは
6月8日(日)
 10時より 販売開始

- 宗次ホールチケットセンター ① TEL:052 (265) 1718 ② WEB購入→
 ※店頭購入は発売翌日より ※「プレミアムシート」「学生券」は宗次ホールのみの
 取扱いとなります。またWEBでの購入はできません。
- チケットぴあ ①WEB購入=https://t.pia.jp/ ②店頭購入=セブンイレブン
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



くらしの中にクラシック
宗次ホール
 Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14
 営業時間:10:00 ~ 16:00 不定休



日本ブラジル友好交流130年

FABIO ZANON

ファビオ・ザノン(ギター)



ファビオ・ザノン
公式WEB



ファビオ・ザノン
YouTube 音源



ファビオ・ザノンは、国際的に高く評価されるブラジル出身のクラシック・ギタリスト。想像力と誠実さ、そして洗練された音色を兼ね備えた演奏で知られ、指揮者、教育者、そしてラジオ番組のホストとしても活動し、クラシック・ギターの文化的な可能性を広げる活動にも力を注いでいる。

ソリストとしては、ロンドンのロイヤル・フェスティバル・ホールやウィグモア・ホール、ベルリン・フィルハーモニー、ニューヨークのカーネギー・ホール、ワイル・リサイタル・ホール、モスクワのチャイコフスキー・ホール、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー、ブリュッセルのボザール、パリのアンヴァリッド、アムステルダム・コンセルトヘボウ、トロントのコーナール・ホール、ルツェルンのKKL、ミラノのサラー・ヴェルディなど、世界50か国以上で演奏。世界各地の主要なギター／室内楽フェスティバルにも定期的に出演。日本では、2017年に上皇后美智子さまの御前でも演奏。

ザノンのレパートリーは40曲以上のギター協奏曲(その多くが世界初演)と、ほぼすべての重要な室内楽作品を含む。ソリストとして、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、ロシア国立交響楽団(スヴェトラノフ・オーケストラ)、アルスター管弦楽団、アイルランド国立交響楽団、イスラエル室内管弦楽団、ベルリン・カメラータ、ドイツ・カンマーアカデミーなどとの共演。サンパウロ州立交響楽団(OSESP)とは、フランシスコ・ミニョーネのギター協奏曲の世界初録音を行い、フランシスコ・ハイミの協奏曲(ラテン・グラミー賞ノミネート作品)、ホアキン・ロドリゴの「アランフェス協奏曲」も録音。

また、フルート奏者マルセロ・バルボーザとの長年の共演に加え、ヴァイオリニストのエマヌエーレ・バルディーニ、ニコラス・ケッケルト、エリッサ・カッシーニ、チェリストのアントニオ・メネセス、ヴィクトル・ウズル、オーボエ奏者のアレックス・クライン、クリスティアン・ヴェッツェル、チェンバロ奏者フェルナンド・コルデッラ、ギタリストのヤマンドウ・コスタ、そして歌手のトッキーニョ、ネイ・マトグロソ、アナ・ルイーザ、マリア・ムラタなど、ジャンルを越え、さまざまな音楽家との共演も多数。

指揮者としての評価も高く、ソリスト兼指揮者として活動をしている数少ないギタリストの一人。マイケル・ナイマン作曲のオペラ「妻を帽子とまちがえた男」の南米初演も指揮。

2021年にはIREE音楽ポッドキャスト「Lira(リーラ)」を立ち上げ、幅広い音楽トピックを扱った番組を制作。ブラジルのラジオ・クルトゥーラでは「ギターの芸術」「ブラジルのギター」など、約200本の番組を企画・執筆・出演し、教育教材としても使用されている。

ザノンは父親から最初の手ほどきを受けた後、アントニオ・ゲデス、エンリケ・ピント、エデルトン・グローデン(サンパウロ大学)らに師事。1990年に渡英し、ロンドン大学大学院を卒業。英国王立音楽院ではマイケル・ルウィンに師事し、ジュリアン・ブリーム、ジョン・ウィリアムズのマスタークラスにも参加。

競争を好まない性格でありながら、1996年にはスペインのフランシスコ・タレガ国際ギターコンクールとアメリカのGFA(ギター・ファウンデーション・オブ・アメリカ)国際コンクールという二大ギター・コンクールで優勝。さらにイタリアのアレッサンドリア国際ギターコンクール(ミケーレ・ピットルガ)でも優勝。2022年にはアルゼンチンのロサリオ国立大学より名誉博士号を授与。ブラジルのカルロス・ゴメス賞、ブラヴォー賞など数々を受賞し、国際的に非常に重要な役割を果たす卒業生にしか贈られないロイヤル・アカデミー・オブ・ミュージックのフェローにも選出された。

2009年よりロイヤル・アカデミー・オブ・ミュージックの客員教授を務め、スペインのアリカンテ・クラシックギターマスターコース、ポルトガルのリスボン・エストリル音楽祭などでも定期的に出演。2008年にはストックホルムの王立音楽大学のレジデント教授も務めた。ニューヨークのジュリアード音楽院をはじめ、世界各地の名門音楽院でマスタークラスを実施。

作曲家のロバート・キリー、ニコラス・モー、ベンジャミン・ドワイヤー、ヤン・ヴァン・デル・ロースト、マルロス・ノブレ、ロナウド・ミランダ、ハリー・クロウル、パトリック・ルーなどとの共同作業で、新作初演を行ってきた。

2013年より、ブラジル最大級のクラシック音楽祭「カンポス・ド・ジョルドン冬季国際音楽祭」にて、芸術・教育ディレクターを務め、数百人のオーケストラ若手音楽家の指導に携わる。

また、著書『フォーリャ・エスプリカ:ヴィラ=ロボス』を執筆。BIS、Musical Heritage、Decca、SOMM、Naxosなどの名門レーベルから録音をリリースしており、現在はGuitarCoopからソロ作品を独占的にリリース中。

宗次ホール オススメポイント盛りだくさん!

気軽に 思い立ったらいつでもどうぞ!
月間20公演以上開催。

気軽に お出掛けにも楽。近くて便利。

本格的 心地よい音響で生演奏を

本格的 演奏テクニックや息遣いが聞こえるほどの至近距離

身近に 大切な日に大切な人と。記念日に彩りをプラス

■地下鉄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)